

# 自己資本の状況

当会では、会員やお客さまの多様なニーズに応えるため、またJAバンク北海道の本部機能を高度に発揮していくために、経営の健全性維持と財務基盤の強化は重要な課題であります。

平成25年度末における当会の自己資本比率は、単体ベースで18.13%、連結ベースで18.16%となり、健全性を維持する水準を確保しております。

自己資本の総額については、内部留保による次期繰越剰余金の増加および会員からの資本調達により前期比105億円増加の1,432億円となりました。

リスク・アセット等については、総資産増加等もあり前期比83億円増加の7,902億円となっております。

資産内容については高格付け先の資産割合が大宗を占めております。

なお、自己資本比率の算出にあたっては、「自己資本比率算出基準」および「自己資本比率算出事務手続」を制定し、適正なプロセスにより正確な自己資本比率の算出に努めております。

## 自己資本の状況（単体）

※平成26年3月期よりバーゼルⅢ規制に基づき自己資本比率等を算出してしております。（単位：百万円）

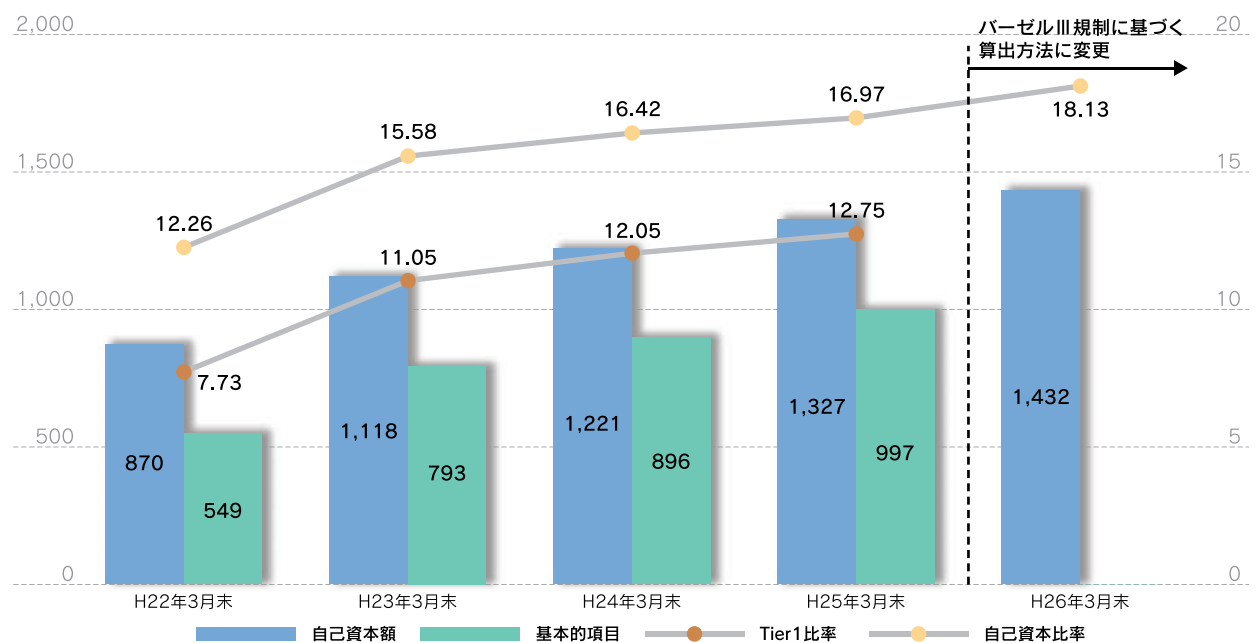
		平成25年度
コア資本に係る基礎項目の額	(A)	143,294
うち出資金		95,879
コア資本に係る調整項目の額	(B)	0
自己資本額	(C) = (A) + (B)	143,294
リスクアセット等	(D) = (E) + (F) + (G)	790,237
資産（オンバランス）項目	(E)	692,984
オフバランス取引項目	(F)	74,367
オペ・リスク相当額を8%で除して得た額	(G)	22,886
自己資本比率	(C)/(D)	18.13%

注) 1. 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に係る算式に基づき算出してしております。

## 自己資本比率の推移

(自己資本等の額/単位:億円)

(比率/単位:%)



自己資本に関する事項については、P86からの「自己資本の充実の状況等」に詳細を開示しております。